

金沢21世紀美術館「自治区ユース」  
**ROTH BART BARON 『場所たち』**  
コンサートと作曲ワークショップ

コンサート:11月28日(土)  
作曲ワークショップ:11月29日(日)



アートワーク:原嶋 空  
宣伝美術:原嶋 夏美

## 「君が生きれる ほんとの居場所をつくろう」

事業名	「自治区ユース」ROTH BART BARON 『場所たち』
開催日時	コンサート:2020年11月28日(土)18:00~20:00(開場17:45) 作曲ワークショップ:2020年11月29日(日)10:00~16:00
会場	金沢21世紀美術館 シアター21
主催	金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]
企画・制作協力	エピファニーワークス
お問合せ	金沢21世紀美術館 学芸課 TEL 076-220-2801(月曜日を除く10:00~18:00)

本資料に関するお問合せ

金沢21世紀美術館  
事業担当:黒澤浩美 広報担当:石川聡子、齊藤千絵、落合博晃  
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1  
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802  
<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: [press@kanazawa21.jp](mailto:press@kanazawa21.jp)



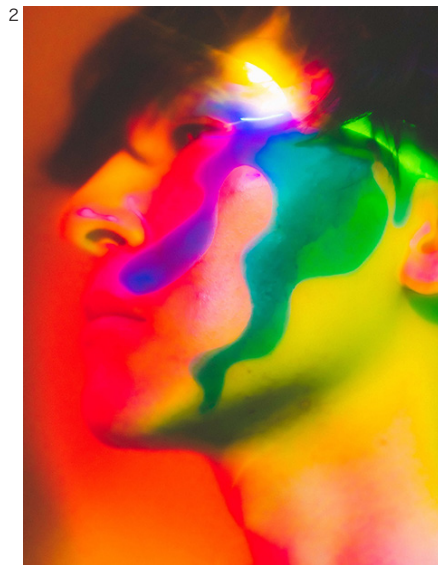
概要	<p>「自治区」は2017年度より開始した長期プログラムで、音楽、美術、文学、身体表現など芸術全般、科学、歴史、社会学など、多様な領域を横断するパブリック・プログラムや実験的なアクティビティを展開しています。</p> <p>「自治区コース」は、主に高校生の参加による自主、自由、自立、自律、自治をコンセプトにしたプロジェクトの総称です。</p> <p>今回はROTH BART BARONを迎え、コンサートと作曲ワークショップを開催します。</p>
コンサート	<p>出演：ROTH BART BARON 三船 雅也 (vo/gt) with Musicians：西池 達也 (key/ba)、岡田 拓郎 (gt)、竹内 悠馬 (tp/key/perc)、須賀 裕之 (tb/sampler)、大田垣 正信 (tb/key/perc)、工藤 明 (dr/sampler)</p> <p>日時：2020年11月28日(土) 18:00~20:00 (開場17:45)</p> <p>会場：金沢21世紀美術館 シアター 21</p> <p>対象：高校生以上</p> <p>定員：50名</p> <p>料金：一般3,500円 (3,300円)、大学生2,000円 (1,800円)、高校生1,000円 (800円) ライブ配信1,000円</p> <p>※( )内は、前売り料金。学生は入場時証明書提示。</p> <p>チケット取扱い：Peatix (コンビニ払い、クレジットカード、ATM、PayPal)</p> <p>前売り券販売期間：10月19日(月) 10:00~11月27日(金)</p> <p>※Peatixのコンビニ払いは11月27日まで。無くなり次第終了。</p>
作曲ワークショップ	<p>パソコン、生楽器、シンセサイザーなどを使って、ROTH BART BARONと一緒に曲を作ってみよう!</p> <p>日時：2020年11月29日(日) 10:00~16:00</p> <p>会場：金沢21世紀美術館 シアター 21</p> <p>対象：高校生</p> <p>料金：無料</p> <p>定員：15名(先着)</p> <p>お申込み：申し込みフォーム</p> <p>お申込み開始日：10月22日(木) 10:00</p> <p>必要事項をご記入いただきお申込みください。送信後、受信完了のメールが自動配信されます。追って担当者よりご予約受付に関するメールを差し上げます。</p>
コンサートと 作曲ワークショップ について	<p>本来音を出すと言う事は誰にでもできるみんなが持っている最初の才能、特殊能力の1つなのです。何をやっていかかわからない人、全然音楽を知らない人から、これから音楽を始めたい人、あるいは専門的に音楽を仕事にしていきたい人。バンドという形態でワークショップを通してどのように楽曲が作られているのか、実際に音を出して音楽を作ってみて1つの作品を生み出す、クリエイティブな時間を作ろうと思います。遠くの間で鳴き声を上げる狼たちのようにゆっくりと確かめるように声を合わせてゆく、そんな1日にしようと思います。</p> <p style="text-align: right;">ROTH BART BARON 三船 雅也</p>

アーティスト・  
プロフィール

## ROTH BART BARON(ロットバルトバロン)

シンガーソングライターの三船雅也が2008年に結成したインディーフォークバンド。2014年にファースト・アルバム『ROTH BART BARON'S The Ice Age』をフィラデルフィアにて制作、インディーズでリリースした。以降カナダ・モントリオールや英・ロンドンにてアルバムを制作。活動は日本国内のみならずアメリカ、アジア圏にも及ぶ一方、独創的な活動内容とライブパフォーマンスに定評があり、フォーク・ロックをルーツとした音楽性で世代を超え多くの音楽ファンを魅了している。フジロックフェスティバルやSUMMER SONIC にも出演。2019年に4枚目のアルバム『けものたちの名前』をリリース、翌2020年にはApple Vinegar Music Award で大賞を受賞している。

オフィシャルサイト：[www.rothbartbaron.com/](http://www.rothbartbaron.com/)

「自治区」と  
「自治区ユース」

「自治区」は、2017年度より、金沢21世紀美術館が開始したプロジェクト。現代美術に限らず科学や音楽など他の領域を横断しつつ、年間を通してライブ、映像上映、トークシリーズ、滞在制作など多様なプログラムを継続的に実施している。「自治」をキーワードに、外部コミュニティとの連携・協働を通じて、展示室での展覧会とは違った実験的なアクティビティとして拡張。これまでに、八谷和彦、アルフレッド・ジャー、小金沢健人、曾我大穂、岡田利規、ウィテット・ヘーナムーン、チウ・ジージェ、岩崎貴宏、ホンマタカシ、平田オリザなど多彩なゲストを迎えている。2018年度より、金沢港近くの「金石スタジオ」にて「自治区 金石大野アートプロジェクト」を実施。アーティスト・イン・レジデンスとして、アーティストの田口行弘、ムン・キョンウォン&チョン・ジュンホ、魚住哲弘+魚住紀代美が滞在制作を行ったほか、様々なパブリック・プログラムを展開中。

「自治区ユース」は、2017年度より開始した長期プログラム「自治区」から、16歳から20歳までのユース世代を対象に、美術、音楽、身体表現、科学、歴史など、様々な領域を横断するプログラムです。プログラムに参加して、エキサイティングでクリエイティブな活動で知られる同時代を生きる人々との交流や、共に生きる新しい仲間を見つける機会を捉え、若者たちは自身の世界観を拡張し、コスモポリタンになる最初の一步を踏み出していきます。「自治区ユース」は、彼らのそうした勇気を応援し、芸術を通じた人材育成を長期的視野に立って行うことを目的にしています。

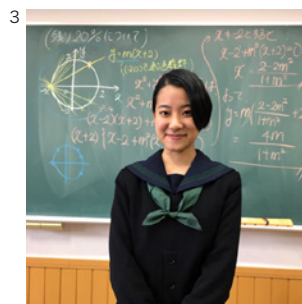
「自治区ユース」  
金沢 21 世紀美術館  
高校生アンバサダー

「自治区ユース」は次世代の表現者、鑑賞者を育成していくため、同世代同士のコミュニケーションを大切にしています。プログラムの情報をユース世代に届けるため、「高校生アンバサダー」として、主に広報に関する情報発信を行うボランティア活動を行っています。この活動への参加者について、2020 年度中の公募はせず、プログラム活動に関わるボランティアなどから随時有志を募っています。

問い合わせ：交流課 TEL 076-220-2801

現在の参加予定者：

「自治区ユース」ROTH BART BARON『場所たち』コンサートと作曲ワークショップ  
金沢 21 世紀美術館高校生アンバサダー 原嶋空 (HARASHIMA Sora)



2003 年金沢市生まれ。現在、金沢大学附属高等学校 2 年生。

両親に連れられ、幼少期より金沢 21 世紀美術館を毎週のように訪れるなど、庭のようになじみのある場所として親しんできた。家族ぐるみで国内外の様々なアーティストと共に時間を過ごす機会もあるなど、芸術が身近にある環境に育った。また写真家・中乃波木氏と共に朗読劇に出演したり、「高校生による youth 芸術祭」(仮)の実現に向けて中心運営メンバーとして取り組むなど、自身も多方面からアートを探求している。2020 年度開催予定「自治区ユース ROTH BART BARON『場所たち』コンサートと作曲ワークショップ」のメインビジュアルのドローイングを手がけた。

〈原嶋空からのメッセージ〉

「私は金沢 21 世紀美術館が大好きです。小さな頃から公園に来るように、この美術館に遊びにきていました。そしてその頃から今もずっと、私をワクワクさせる楽しい場所です。アートはいつも私に新しいものの見方や、新しい表現を教えてください。このアートのワクワクを、たくさんの若い人たちにも伝えていきたいです！(ROTH BART BARON について) 曲を聞いたけどもっと静かで優しい色のバンドを想像していましたが、ライブはとてもエネルギッシュで、迫りくる自然の雄大さのようなものを感じました。演奏を聴くと夜空だったり、春の野原のような風景がバァー——と広がり、三船さんの高音の美しさ、ドラムの力強さに圧倒されました。2つの管楽器を正面を向いて吹くところが夜明けを知らせているようで鳥肌が立ちました。初めて聞いた曲でも思わず体が動き、観客とバンドが一体となっている感じが強かったです。思っていたより断然パワフルでアクティブ。みんなにもぜひライブに足を運んでほしいです！」

## 広報用画像

画像 1~3 を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、広報室へお申し込みください。画像お申し込みフォーム ▶ [https://www.kanazawa21.jp/form/press\\_image/](https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/)

[使用条件]

※トリミングをご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。

※アーカイブのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録の DVD、CD などをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。